

# Paragon ハードディスクの総合管理ユーティリティ Hard Disk Manager 11 Server

パラゴン ハードディスクマネージャー 11 サーバー

- イメージバックアップ/ファイルバックアップ
- スマートリストア機能を強化 — 構成の異なる環境に復元が可能(P2P、P2V)
- データを削除せずにパーティションのサイズを変更
- ハードディスクのクローン作成
- ハードディスクの抹消
- 各種仮想化ソフトウェアへの対応を強化(P2V) ※オプション
- 2TB以上の大容量ボリュームに対応
- AFT・4KiBセクタ採用のハードディスクに対応
- インストールせずにCD起動で操作 — Windows PE対応
- Windows Server 2008 R2 対応

「Paragon Hard Disk Manager 11 Server」は、世界中で広く使用されている「Paragon」シリーズの最上位版となります。各種バックアップ、パーティション操作、コピー（クローン）、抹消、システムマイグレーション（P2P、P2V）などサーバーメンテナンスに必要となるすべての機能が収録されています。また、簡易機能として製品CDに収録されたフラットバックアップ<sup>※1</sup>を利用することで、OSを停止したり製品をインストールせずにバックアップ、コピー、P2Vコピー<sup>※2</sup>が行えます。すべての操作は製品CD（Windows PE）からの起動も含め、ランチャーとウィザードをベースにした「Paragon」シリーズ共通のインターフェースで行われるので、エントリーユーザーからITプロフェッショナルまでレベルに応じて作業を行えます。

※1 フラットバックアップは製品CDに収録されたプログラムを直接実行する簡易機能のため環境によっては製品のインストールが必要になります。

※2 バーチャルライセンス（オプション）が必要になります。

 Windows Server 2008

<http://www.paragon-software.com/jp>

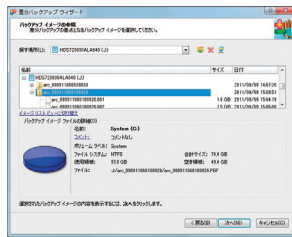
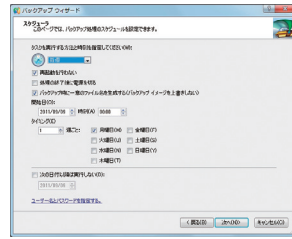
 **Paragon**  
SOFTWARE GROUP

# 信頼と実績の「Paragon」シリーズの全機能を収録したオールインワンパック

## Paragon Hard Disk Manager 11 Serverの機能と特長

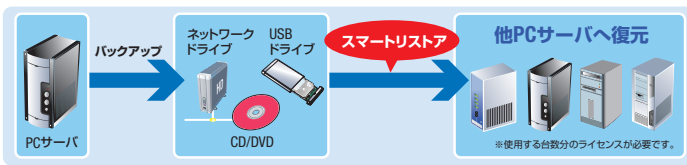
### ■ 様々な種類のバックアップをサポート

セクタベースの「イメージバックアップ」、[ファイル/フォルダ]単位のバックアップ、指定した時間にバックアップを開始する「スケジュールバックアップ」、初回バックアップ作成時から更新されたデータのみをバックアップする「差分バックアップ」などバックアップの代表的な手法にはじまり、セクタレベルでの「RAW」バックアップやハードディスクに不可視領域を作成し、そこにバックアップを行う「バックアップカプセル」、ユーザーがした指定した世代、容量内でバックアップを繰り返す「サイクルバックアップ」など様々なバックアップの手法が用意されています。また、これらのバックアップにはOS標準のVSS (Volume Shadow Copy Service)、またはパラゴンソフトウェア社独自のParagon Hot Processing が利用できるため稼働中のOSを停止することなくオンラインでのバックアップが可能です。



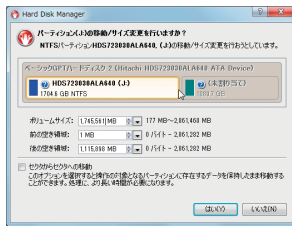
### ■ スマートリストア

スマートリストア機能を使用することで、バックアップ元とは異なるハードウェアで構成された環境や、仮想環境に対して復元が行えます。また復元するOSに対して、ユーザー自身でデバイスドライバの追加、HALのリセットを行えるので、ハードウェアの物理的な障害によりシステムの起動が困難になった場合でも、簡単に異なる構成をもつ環境へシステムを移行することができます。



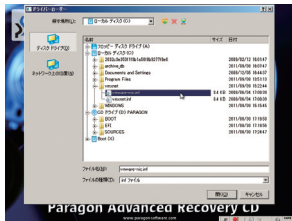
### ■ パーティション操作

既存のデータを削除せずに、パーティションの作成、削除、サイズ変更、移動、結合など様々なパーティションの操作が行えます。パーティション操作の代表的な機能は、エクスプレスモードと呼ばれるランチャーに登録されており、目的を選択すると呼び出されるウィザードに沿って簡単に実行可能です。



### ■ CD起動時にも変わらぬ操作性 (Windows PE対応)

製品CDにはWindows PEを採用することで、製品CDから起動した場合でも、OS上と変わらぬ操作性でバックアップ/復元を行うことが可能です。また、認識されないハードウェアに対してもユーザーが指定したデバイスドライバを追加できるので、様々なハードウェア構成に対応可能です。



### ■ 物理/仮想ハードディスクのコピー機能

指定したハードディスク全体を、別のハードディスクにコピーすることで物理的なクローンを作成できます。バックアップ機能と併用することでより確実なデータの運用が可能になります。コピー機能はバックアップ機能と同様にセクタレベルでのRAWコピー、仮想ハードディスクから物理ハードディスクに対してのコピー、指定した時間にコピーを開始するスケジュールコピーに対応しています。また製品CDから起動して操作を行うことで物理ハードディスクを交換する場合でも、製品をインストールせずに作業を行うことができます。

### ■ ハードディスクの抹消

OS付属のフォーマット機能では困難な各種データの抹消を行うことができます。抹消は、ハードディスクパーティション単位で行えます。

#### ● 対応している抹消方式

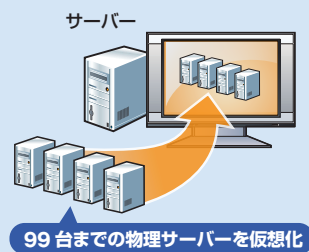
ユーザーが指定したマスクデータを使用して処理を行うカスタム方式の他、より強力な消去アルゴリズムを持つ米国国防総省規格DOD 5220.22-MIに準拠した方式、理論上どのような高性能な解析機を使っても復元不可能なPeter Gutmann (ピーターグートマン) 推奨方式の3つの抹消方式をサポートしています。

### ■ 仮想化機能 — パーチャルライセンス (オプション)

オプションで用意されたパーチャルライセンス\*1を適用することで、物理環境の構成をそのままホストOS型/ハイパーバイザ型の仮想化環境\*2で使用できる形式に変換することができます。また、指定した物理ハードディスクの仮想化を行い、生成されたファイルを物理環境からマウントすることで、物理ハードディスクと同様にコピー、バックアップの操作を行えます。

\*1 パーチャルライセンスでは99台までの仮想化環境作成をサポートしています。OSの仮想化移行に伴うライセンス要件についてはマイクロソフト社のライセンス条項に準拠します。  
\*2 VMware Server/Workstation/Player, Virtual Server/PC, Hyper-V, OVF (VMware ESX/ESXi)

### 複数の物理環境を仮想環境に集約



### ■ 2TB以上の大容量ハードディスクに対応

2.2テラバイト以上の大容量ハードディスク、GPT (GUIDパーティションテーブル) ボリュームに対応しました。GPTをサポートするOSで従来のMBR形式のハードディスクと同様に、バックアップ、コピーなどの操作を行えます。また、標準でGPT形式のハードディスクを利用できない環境でもParagon GPT Loader を利用することで2.2テラバイト以上の大容量ハードディスクをご利用頂けます。\*

\* フォートボリュームとしてはご利用できません。

### ■ AFT-4KiBセクタ採用のハードディスクに対応

AFT-4KiBセクタを採用する大容量HDDやSSDに作成されたパーティションに対して、パーティション開始位置 (オフセット) の最適化が行えます。Paragon Alignment Tool (パラゴン アライメントツール) を利用すれば、既存のデータを削除せずに指定したパーティションにのみ、アライメントを行えます。また、既存のHDDに新規パーティションを追加、バックアップ済みのデータを復元する際にも自動でパーティション開始位置 (オフセット) の最適化が行えます。

### ■ フラットバックアップ

製品CDに収録されたプログラムを実行することで、稼働中のOSを停止したり製品をインストールせずにバックアップ、コピー、P2Vコピー\*が行えます。

\* フラットバックアップの実行中は製品CDを取り出せません。作業対象のボリュームに対して排他的アクセスが取得できない場合は、製品CDから起動、もしくはインストールして操作を行ってください。

### 注意事項 (必ずご了承の上ご購入ください)

- ハードディスクに物理的な障害 (不良セクタなど) が発生している環境ではご利用できません。
- 重要なデータは、必ず操作前バックアップをお取ってください。
- 操作前の注意事項を必ずご確認ください。操作を実行してください。
- ダイナミック ディスクは、ボリューム単位のバックアップ/復元/コピーのみ可能です。
- Linuxには対応していません。
- exFATには対応していません。
- 他社製バックアップソフトウェア、ファイル復元ソフトウェアなどをご利用の場合、正常に操作を完了できない場合があります。
- ハードディスクの暗号化モジュール、ソフトウェアをご利用の場合はサポートしていません。
- サードパーティ製のOS切り替えツールなどドライブ オーバーレイソフトウェアとの併用はサポートしていません。
- お使いのシステム、ハードウェアの構成によっては仮想環境の作成ができない場合があります。
- バックアップイメージの保存先としてCD/DVD-RAMやリムーバブルメディア (MO、SDカードなど) はご利用いただけません。
- お使いのハードウェア構成によっては、製品CDから起動して使用できない場合があります。
- DVD-RAMには対応していません。
- リムーバブルメディア (USBメモリ、SDカードなど) には対応していません。

- サイクルバックアップ、差分バックアップ、統合バックアップは単一ボリュームのバックアップのみ利用できます。
  - コピー先のハードディスクから起動する場合には、ハードディスク単位でコピーする必要があります。
  - 仮想化移行に伴うライセンス要件についてはマイクロソフト社のライセンス条項に準拠します。
  - OSがプリインストールされた環境の仮想化を行う場合、OSのライセンス形態について製造元に確認ください。
  - バックアップを行うOSのライセンス要件については配布元のライセンス条項に準拠します。
  - 製造用途など、特定のバックアップイメージを利用してOSの再配布を行う場合は別途ライセンスが必要になります。
- #### 必要なシステム
- 対応機種: PC/AT互換機
  - CPU: Pentium 733MHz以上のインテル互換CPU (Server 2008/2008 R2は1GHz以上)
  - メモリ: 512MB以上 (Server 2008/2008 R2は1GB以上)
  - ハードディスク空き容量: 150MB以上
- #### 対応OS (x86, x64各日本語版)
- Windows Server 2003 (sp2) Standard/Enterprise
  - Windows Server 2003 R2 (sp2) Standard/Enterprise

- Windows Server 2008 (sp2) Standard/Enterprise
  - Windows Server 2008 R2 (sp1) Standard/Enterprise
  - 管理者 (Administrator) 権限が必要です。
- #### 対応仮想環境
- Microsoft Virtual PC 2007, Windows Virtual PC, Microsoft Virtual Server 2005 R2 sp1, Microsoft Hyper-V (2.0), VMware™ Workstation (6.5.x)以降, VMware™ ESX Server (3.5.x), ESXi (4.0)以降
- #### 対応ファイルシステム
- FAT16/FAT32, NTFS (v1.2, v3.0, v3.1)
- #### バックアップ先として利用可能なメディア
- ハードディスク (IDE, SATA, SCSI, SAS)、SSD (Solid State Drive)、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD+R、DVD-RW、DVD+RW、BD-R、BD-RE および2層式DVD-R、DVD+R、BD-R、BD-RE DL、CD/DVD/BD、ファイル共有されたネットワークドライブ、FTP
- #### ライセンスに関する注意事項
- 本製品は、製品のインストールやCD起動などの使用法にかかわらず、特定の1台のサーバーでのみ使用することができます。複数台のサーバーへ使用する場合は、別途ボリュームライセンスをご購入ください。

評価版について ご検討中の法人ユーザー様向けに、製品版と同等の機能を提供する評価版を、購入を前提に一定期間お貸し出しいたします。詳細は、弊社代理店または弊社営業までお問い合わせください。

※Hard Disk Manager は、パラゴンソフトウェア株式会社の登録商標です。  
※Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。  
※その他、記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。